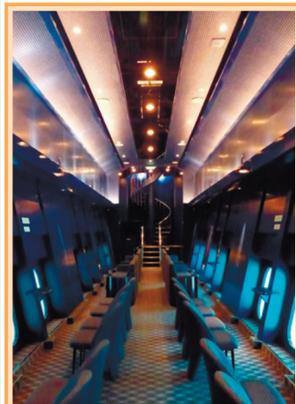


# 今、沖縄離島がアツい！ ホットな話題が満載な宮古島・久米島に大注目!!



無料で渡れる日本一長い橋  
伊良部大橋

伊良部大橋が今年の1月31日に宮古島～伊良部島で開通。全長3540mの無料で渡れる日本一長い橋として注目を集めている。3540はサンゴの島として、覚えやすい。また、レンタカー等の車両はもちろん、自転車や徒歩でも渡ることができる。エメラルドグリーン的大海を走る爽快感は、非日常の世界の体験。



アクアラウンジ



大型クルーズ船「Mont Blanc (モンブラン)」

## 大型クルーズ船「Mont Blanc (モンブラン)」が登場

大型クルーズ船「Mont Blanc (モンブラン)」が平良港を拠点に湾内周遊観光をスタートする。八重干瀬(ヤビジ)などを巡るほか、クルーズ船の目玉は船底にあるAqua Lounge(アクアラウンジ)。ダイビングスポットとして知られる宮古島や伊良部島の海の中の熱帯魚やサンゴなどを高級感溢れる海中展望室から鑑賞できる。

他にも、船内には、ラウンジやメーンダイニング、バーラウンジがあり、様々なクルーズプランが行われる予定。船内ウエディングや海上ウエディングの計画もあり、新しい沖縄のリゾートウエディングを提案する。

<問い合わせ先>  
株式会社はやて  
沖縄県宮古島市伊良部字前里添1 4 8-1 5  
TEL. 0980-78-3337

## 3橋を渡り5つの島へ

この度開通した伊良部大橋と、既存の池間大橋、来間大橋を渡って、5つの島(宮古島・池間島・来間島・伊良部島・下地島)のアイランドホッピングが楽に。観光客数も増えている。

## 伊良部島・下地島の観光スポット

伊良部島には島を代表するビーチ「渡口の浜」や、津波によって岸に打ち上げられた大岩の津波石で知られる「佐和田の浜」がある。

下地島には、沖縄県の天然記念物の琉球石灰岩でできた池「通り池」がある。中央には、天然の石橋が架かり、2つに分かれているように見える。深い紺碧の池で、水深約40mで外海ともつながる。ダイビングスポットとしても人気がある。地元の伝説も残る神秘的な場所としても有名。



## 日本一の与那覇前浜ビーチと来間大橋

与那覇前浜ビーチは、旅行口コミサイトのトリップアドバイザーの「日本のベストビーチトップ10」で3年連続第1位に選ばれている。真っ白な砂浜は全長7kmにも及び、ビーチでは様々なマリンスポーツが行われるほか、来間大橋をのぞむビューポイントにもなっている。

来間大橋は、宮古島と来間島とを結ぶ全長1690mの橋。来間島側には童宮城展望台や長間浜、国の史跡の先島諸島火番盛(来間遠見)がある。

## 池間大橋

宮古島と池間島を結ぶ。全長は1425m。橋の西側に西平安名崎を、東側に大神島を望むビュースポットがある。池間島内には、国史跡の池間遠見やユネム温泉がある。

## 日本最南端で最西端の温泉「シギラ黄金温泉」

宮古島観光の後は、日本最南端で最西端の温泉で心も体もリラックス。夜の満天の星空もおすすめ。水着ゾーンのジャングルプールとスライディングプールもあり、ファミリーやカップルでも楽しめる。泉質はナトリウム塩化物温泉。

営業時間は12:00～22:00。最終入館は21:30。入館料は、一般料金が大人(12歳以上)2千円、子ども(4～11歳)1千円。入湯税と税込みの料金。3歳以下は無料。プライベートルームの貸し切りプランもある。

沖縄県宮古島市上野新里1 4 0 5-2 2 3 TEL. 0980-74-7340



砂浜だけの島  
ハテの浜

沖縄を代表するビーチのひとつが、久米島の東にある砂浜だけの島の「ハテの浜」。長さ約7kmで、3つの砂州からなり、送迎船で上陸できる。乗船時間は片道約20分。海水浴やシュノーケリング、ビーチを散歩するのもおすすめ。トリップアドバイザーの「日本のベストビーチトップ10」など数々のランキングに登場する。

## 海洋深層水をテーマに観光

海洋深層水とは太陽光の届かない水深200m以深の海水を指し、清浄性が高く、ミネラルが豊富。久米島では近海沖合の水深612mのポイントから取水しており、低温・清浄・豊富な栄養塩の特性を生かし、あらゆる分野に応用されている。海洋深層水をテーマにした観光(久米島ウォーターリズム)が可能だ。



## 世界で唯一「海洋温度差発電」実用実証プラントを見学

久米島では、2013年から「海洋温度差発電」の実証実験が行われている。海洋温度差発電とは海洋表層の温水と深部の冷水の温度差を利用してエネルギーを取り出す発電方法。海洋温度差発電では、副産物として、真水が作られる。研究所では、すでに海洋深層水を漁業や農業等に利用。クルマエビや海ブドウの養殖などにも使われている。見学受付は月～金(9:00～17:00)。祝祭日は除く。申し込みや案内は、日本語、英語が可能。沖縄県島尻郡久米島町字真謝5 0 0-1 (沖縄県海洋深層水研究所内) TEL. 098-896-8655



## バーデハウス久米島

世界で初めて海洋深層水を100%バーデプールに使用した温浴施設。水圧によるマッサージや水中運動ができる。スチームサウナ、屋外ジャグジー・アウトデッキもあり、ビーチに出ることもできる。スパ・トリートメント施設もあるほか、近くにはキャンプ場、レストハウスやパークゴルフ場もある。バーデプール大人料金2千円、小人料金1千円。レンタル料金:タオルセット300円/水着・ラッシュガード・館内着400円。(営業時間/10:00～21:00、最終受付20:00 年中無休) 沖縄県島尻郡久米島町字真我里1 7 0-1 TEL. 098-985-8600

## 久米島シーサイドパークゴルフ場

## 離島体験がいっぱい

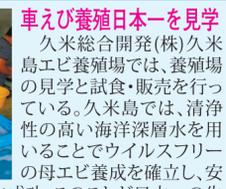
県内最大級のパークゴルフ場。海辺に4コース、36ホールがゆったりと広がり、美しい海を眺めながら、パークゴルフが楽しめる。基本的には通常のゴルフのルールで、一つのクラブを使ってコースをまわる。子どもから、女性、シニアでも楽しくプレーできるのが特徴。受付時間は8:30～、オープンは9:00。最終受付は4月～9月が17:30まで、10月～3月は16:00まで。利用料金:島外18H500円、36H900円、半日券1千円、一日券1500円、クラブ・ボール100円、シューズ200円。中学生以下の料金設定あり。沖縄県島尻郡久米島町字儀間3 0-7 TEL. 098-987-0086



## 久米島

## 車えび養殖日本一を見学

久米総合開発(株)久米島エビ養殖場では、養殖場の見学と試食・販売を行っている。久米島では、清浄性の高い海洋深層水を用いることでウイルスフリーの母エビ養成を確立し、安定した種苗(稚エビ)の供給に成功。このことが日本一の生産量に繋がり、久米島で育った車えびの多くは県外の高級料亭等へ出荷されている。ここでは、身のしまった新鮮な車えびを生賞からあげてすぐに試食することができる。営業時間8:30～17:30。定休日は日曜日。見学の際に案内が必要な場合は予約が必要。沖縄県島尻郡久米島町字北原1 TEL. 098-985-3254



## 久米島の代表的なリゾートホテル



久米島イービーチホテル  
【日本の渚100選:イービーチ】まで徒歩約50歩。夏はビーチで、冬はビーチ展望風呂で、いつまでも海を感じられるリゾートホテル。久米島空港から車で20分。沖縄県島尻郡久米島町字謝名堂5 4 8 TEL. 098-985-7111



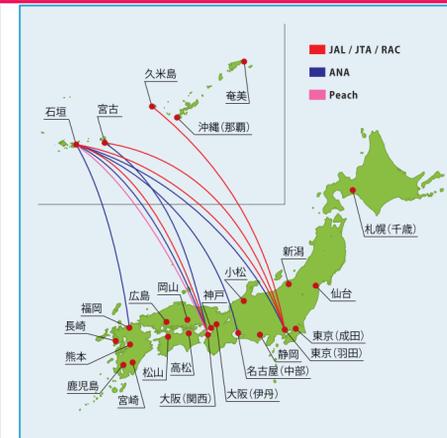
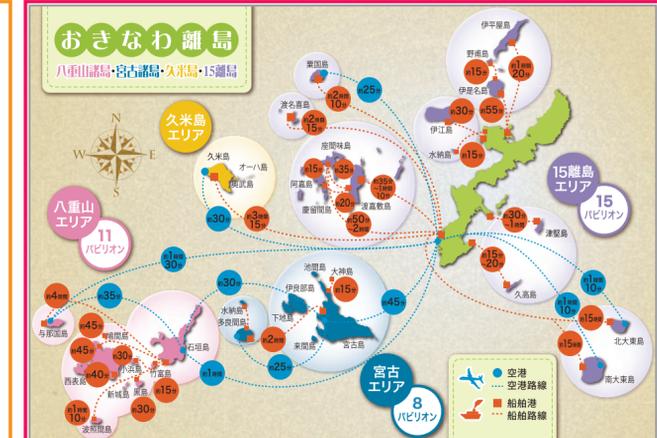
リゾートホテル久米アイランド  
南欧風リゾートスタイルのリゾートホテル。ゆったりとした客室と久米島の海の幸を使った料理が自慢。久米島空港から車で20分。沖縄県島尻郡久米島町字真我里4 1 1 TEL. 098-985-8001



サイプレスリゾート久米島  
全室オーシャンビューのリゾートホテル。東シナ海の美しいサンセットが望める。久米島空港から車で3分。沖縄県島尻郡久米島町字大原8 0 3-1 TEL. 098-985-3700

島が好き! 離島博覧会  
**リトハク**  
ちょっと先にある、もうひとつの楽園  
沖縄離島

リトハクとは  
まだまだ知られていない沖縄の離島の魅力的な観光体験を集めた「離島博覧会」。略してリトハク。個性豊かな沖縄離島を4エリア(八重山諸島、宮古諸島、久米島、15離島)に分け、島々をパビリオンに見立てながら、シーズごとに観光体験を情報発信している。



**直行便**で離島へ

6月1日よりANAが関西国際空港から宮古島への直行便をスタート。所要時間は2時間20分。  
首都圏からはJTAが羽田から久米島への直行便を7月17日から8月末まで運航。羽田発は所要時間が2時間30分。(久米島発は那覇空港経由)。

沖縄県へは、国内外から多くの航空会社が就航中。那覇空港には、LCC専用ターミナルがオープンするなど、LCC路線も充実。沖縄の離島へは、各地から那覇空港へ移動し、離島路線に乗り継ぐのが一般的だ。